積算	合算工事の紐付
(紐付け)	各工区ごとに紐付設定を行います。 例として、A「本工事」と B「付帯工事」でご説明します。

-

1. A「本工事」の紐付けを行う

A「本工事」の直接工事費内の行をクリックした状態で、間接費設定

をクリックします。

)合算工事の紐付け方法 – Gaia9	-		-	an fast in the state of the state of the					
工事(K)編集(E)表示(V)単価(I)経費(C)	ツール(<u>L)</u> オ	プショ	ョン(Q) サポート(<u>S</u>) よくある質問(Q) ヘルプ(<u>H</u>)					
 福 福 福 福 十系 単価 一覧表 別工事 引 	り見得		る	単語 再積上間接對設定 FDBI/Excel 設計	書 数量表 合意	2 10 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	 	道 唐 標準金額 王 (港湾	2) H28① ▼
工事名表に戻る(F12)	1		Σ		A 100	#入 🕄 📑 📑	PDF		
■工事ツリー ×	上^		集計	内訳 内代 明細 明代 代価 単表 間接 諸雑 小計	手書注釈	位置 最後 カーソル上 カーソ	ル下 三 連動 頁記録 頁	確認	
 □ 2 作業土工 □ 一 正 床握リ【第18号内訳表 □ 一 埋戻し【第19号内訳表 □ 一 埋戻し【第19号内訳表 □ 一 埋戻し12/0/-ト【施工第 			[本工事	費内訳書	直接	工事費	
由		付箋		費目/工種/種別/細別/規格	単位	数量	単価	金額	
 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1.9		Σ	直接工事費					
□ ② 覆土工 由 ○ 覆土(流用土) [第23号] □ ⑤ 捨石工	20		Σ	共通仮設費	눛	1			
田· (加) 捨石 [施工第9号内訳到 田· (加) 表面均し [施工第10号]	21		Σ	共通仮設費	式	1			
 □-∑ 仮設工 □-∑ 工事用道路工 □-∑ 工事用道路 	22			安全費	式	1			54号内訳
□ □ 工事用道路盛土撤去 □ □ ■ 工事用道路盛土撤去 □ □ ■ 數鉄板 (護岸工) [第2	23		(技術管理費	式	1			55号内訳

2. 経費区分の選択

該当の経費区分を選択し、右下の[次へ]をクリックします。



3. 紐付け画面で設定する

「間接費紐付け」画面が表示されます。画面左側に取り込んだ設計書の間接費項目 が表示されます。画面右側に Gaia9 の間接費項目が表示されます(赤色の行が、紐付けが必要な行です)。

赤色の行が存在しない場合:紐付け設定の変更が不要な場合は、そのまま[実行]をクリックします。

赤色の行が存在する場合: 紐付け設定を行ってください。「間接費紐付け」画面の左下[マニュアル]ボタンを押すと、画像付きの手順書が表示されます。

P3-8~P3-11 をご参照ください。

設計 紐付	書の間 けをす	接費に該当する行を、間接費に紐付けします。この操作は経費計算を行うた る「元」と「先」をクリックして下さい。すべての紐付けが終わったら、 「実行」 オ	とめにず ドタンを	込要です クリック	- じて下さ	割い。					
	・・・・鈕付けが必要 ・・・・鈕付け不可または他の経費区分で紐付け済 ・・・自分または親表が紐付け済 編集不可(出)										
■設計	 書の	A									
		費目 / 工種 / 種別 / 細別 / 規格	元		先		費目名称				
14	Σ	直接工事費	-		-	Σ	直接工事費				
15	Σ	共通仮設費	-		-	Σ	共通仮設費				
16	Σ	共通仮設費	-		-	Σ	共通仮設費				
17		安全費	•				運搬費				
		交通誘導警備員B 交替要員有り					準備費				
	—	交通誘導警備員日 作業区分=昼間勤務(交替要員有り): 1.000					事業損失防止施設費				
		交通誘導警備員B(9h単価) 昼間勤務 実働9h(交替有り) 基準額*1.2			\		安全費				
		諸難費					役務費				
18	Σ	イメージアップ(率計上)	٦			Î	技術管理費				
19	Σ	共通仮設費(率計上)				Î	宮繕費				
20	Σ	純工事費		\mathbb{N}		Î	(メージアップ経費				
21	Σ	現場管理費		\mathbb{V}		Σ	イメージアップ(率計上)				
22	Σ	工事原価		\mathbb{N}		Σ	共通仮設費(率計上)	-			
	7=1	アル(例) 全解除() 紐付け解除() 経費区分再選択(<u>(S)</u>				実行	テ(<u>E)</u> キャンセル(<u>C</u>)			

4. B「付帯工事1」の紐付けを行う

操作手順 1.~3.と同様です。

B「付帯工事1」の直接工事費内の行をクリックした状態で、 間接費設定

をクリックします。

・ 合算工事の細付け方法 – Gaia9				and the second s				1.00	
工事(K) 編集(E) 表示(V) 単価(I) 経費(C)	ツール(L) オ	プショ	ョン(Q) サポート(S) よくある質問(Q) ヘルプ(比)					
 2 3 4 4 5 5 5 5 5 5 5 6 6 6 6 7 8 8 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 <!--</th--><th>利用</th><th>) ইকা শ</th><th>る</th><th>■ ■ ■ ■ 目前 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■</th><th>書 数量表 合於</th><th>🐼 🛄 🎒 [新華価 178 日当施工 新新</th><th> </th><th>算 標準金額 王 ラン 書 (港湾</th><th>ク H28① ・</th>	利用) ইকা শ	る	■ ■ ■ ■ 目前 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	書 数量表 合於	🐼 🛄 🎒 [新華価 178 日当施工 新新	 	算 標準金額 王 ラン 書 (港湾	ク H28① ・
工事名表に戻る(F12) ■工事ツリー ×	1 1 1	-	∑ 集計	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		挿入 目 計 目 位置 最後 カーソル上 カーソ	→ POF 登 [連動 貢記録 頁語	≥ na122 ≠	
 □ ② 作業土工 □ □ 床提リ【第18号内訳表 □ □ 埋戻し【第19号内訳表 □ □ 埋戻しコンクリート【施工第 			[本工事	費内訳書	Iŧ	価格	
由 □ 100 年 200 日 100		付箋		費目/工種/種別/細別/規格	単位	数量	単価	金額	-
 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	48		Σ	直接工事費					
□ Σ 覆土工 □ □ 覆 覆土(流用土) [第23号] □ □ 除石工	50		Σ	共通仮設費	式	1			
田·國 捨石 [施工第9号内訳發 田·國 表面均し [施工第10号]	51		Σ	共通仮設費	式	1			
 □ Σ 仮設工 □ Σ 工事用道路工 □ □ 工事用道路広 	52		-	安全費	式	1			74号内訳
田····································	53		Σ	イメージアップ(率計上)	式	1			

続いて経費区分を選択します。

「間接費の選択」画面でA「本工事」で作成した間接費と同じ区分をクリックします。 画面下の[合算経費にする]を選択し、[次へ]をクリックします。

個 接 費 の 選 択	
現在選択されている経費年度:「一般土木(国交省 説明: <平成27年度改定>「7月21日修正版」 ●一般管理費等率及び現場管理費率の改定 ●市街地(010)補正の改定 ・対象地域:市街地(010) ※大都市以外	2)/平成27年度」 年度変更⑤
■経費区分を選択して下さい。	■この区分/年度は以下の構成で作成されます。
 一般土木(国交省) 機械設備:工場製作(国交省) 機械設備(国交省) 鋼橋製作:工場製作(国交省) 鋼橋製作:工場製作(国交省) 	費目名称 河川工事 1 直接工事費 河川:道路構造物工事 2 共通仮設費 第月 3 共通仮設費 第月 4 運搬費 運搬費 5 準備費 四川:道路構造物工事 6 事業損失防止施設費 空線共同溝工事 6 事業損失防止施設費 電線共同溝工事 7 安全費 電線共同溝工事 8 役務費 四川維行工事 11 (ハージ アッフ?経費 三 12 イメージアッブ(率計上) エー 13 共通仮設費(率計上) エー 14 (私工事費 エー 14 (私工事費 ア 12 イメージアッブ(率計上) エー 13 共通仮設費(率計上) エー 14 (私工事費 ア 15 (日本) 第 16 (日本) 第 17 (日本) 第
	沐へ(1) キャンセル(Q)

紐付けを確認して、右下の [実行] をクリックします。



※3 工区目以降もある場合は、手順 4.と同じ操作を繰り返します。

3工区目以降は、「間接費の選択」画面の[合算経費にする]が選択済みの状態になっています。

5. 経費計算を行う

合算経費計算を行います。

経費 をクリックします。

Children Calibra - Gaia9	-		- and the at						
工事(K)編集(E)表示(V)単価(I)経費(C)	ツール(1)オプ	ション(<u>0</u>) サポート(<u>5</u>) よくま	53質問(Q) ヘルプ(出)					
日本 10	り見読	。 す やり	山 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	◎ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	◎ 数量表 合意	👌 🛄 🛃 🗐 単価 🎵 日当施工 新新		■ 標準金額 王 ランク	H28① •
工事名表に戻る(F12) ■工事ツリー ×	1 1 1	· 〔2	🖸 💼 🕅 🚞 🔝 🗀 計 内駅 内代 明細 明代 代(■ 🛄 🛄 💕 📜 🥖 ■ 単表 間接 諸雑 小計 手損	▶ □□□ ■	挿入 見 計 位置 最後 カーソル上 カーソ	PDF 連動 頁記録 頁編	. 112 _	
 日 20 作業土工 ● 一 床提り[第18号内訳表 ● 一 埋戻し[第19号内訳表 ● 一 埋戻し[第19号内訳表 ● 一 埋戻し12/クリート[施工第 					本工事	軍費内訳書	工事価格	\$(合算)	
由 ☐ 土砂等運搬 [第20号内]	H	寸箋	費目/工種/料	重別/細別/規格	単位	数量	単価	金額	
 □ 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	1.9	- Σ	直接工事費		式				200
□-2 復土工 由-3 復土(流用土)[第23号) □-5 拾五工	20	Π [Σ	共通仮設費		式	1			
 □ 18-01 □ 18-01	21	- Σ	共通仮設費		式	1			
 □-Σ 仮設工 □-Σ 「車用道路工 □-∞ 工事用道路盛土 設置 	22		安全費		式	1			54号内訳
□ □ 工事用道路盛土撤去 □ □ □ 軟鉄板(護岸工)[第2	23		技術管理費		式	1			55号内訳
 □-□ ±のう(譲岸工) (第27 □-2 水替工 □-2 水替工 □-1 □ ホシブ排水(譲岸工) [3 	24	- Σ) イメージアップ(率計上)	式	1			

再積上げの処理選択の画面が出てきますので、[OK]をクリックします。

計量を始める前に、再通上げか必要です。 再積上げの設定を確認して下さい。	
再積上げの処理選択	OK
▼ 単価金額を更新(山)	
□ 元登録単価(一般単価)の更新(0)	キャンセル
元登録単価(労務、損料)の更新(E)	環境設定(S)
□ 総括表で設定されている地区に更新(A)	へルプ(F1)
▼ 更新する単価を一覧で表示・選択(H)	
✓ 数量の掛け率を更新(P)	振直設定(<u>B</u>)
▶ 単価の掛け率を更新(Q)	
✓ 丸め設定を更新(M)	
金額を手入力した表も丸めの更新を行う(N)	
□ 間接費積上げ費目も丸めの更新を行う(I)	
▼ 再積上げの度に設定を確認する(<u>K</u>)	
□ 号番号振り直しを行う(※)(G) ※(G)	D設定は保存されません。

経費の条件選択を行い、合算経費計算を行います。

①の「合算経費全体」の条件を変更すると、各設計書の条件②も連動します。
 各設計書ごとに、個別に設定することもできますが、その場合も、①の「合算経費全体」の条件
 も選択を行って下さい。

条件設定完了後、[合算経費計算を行う]より経費算出を行います。 算出結果の画面にて「この経費に決定」をクリックすると、合算経費計算結果が本工事内訳書に 書き込まれます。

■経費条件を選択して下さい。			
条件を変更するには、条件をダブル? 左端「合算経費全体」の条件を 合算する設計書の経費条件を1	フリックするかEnterキーを押して下さい。 変更すると、合算で扱う設計書全体の約 囿別に変更するには、該当の設計書の多	登費条件を同じ内容にする事ができます。 小の条件を変更して下さい。	
条件を選択したら、「合算経費計算を	行う」を押して下さい。		
現場管理費の冬期補正率計算			
日付を設定して「計算する」と、工期と冬 (該当期間でなければ「補正しない」に ※個別に変更するには各工事の条件 当初発注// 、	期から冬期補正率を算出します。 なります) を変更して下さい。 //	I	(2)
	合算経費全体	A 本工事	
工種区分	ま場整備工事	5場整備工事	ほ場整備工事
施工地域・工事場所による補正	地方部(一般交通の影響を受けない)	地方部(一般交通の影響を受けない)	地方部(一般交通の影響を受けない)
施工時期(冬期)補正	補正なし	<mark>補</mark> 正なし	補正なし
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下	35%を超え40%以下	35%を超え40%以下
契約保証に係る補正	金銭的保証必要	念线的保証必要	金銭的保証必要
技術者間接費率(電気通信)	計上しない	at上しない	計上しない
工事価格丸め	一万円丸め切捨一般管理調整	➡ 万円丸め切捨一般管理調整	一万円丸め切捨一般管理調整
消費税率			8
•			4
工種区分の説明	1. J. M. H. h. t. I Har . 1	The sector that a the	11/1 11 1 All In the It's the I'm
工種区分は、工事内容により適切に選定す 最も大きい工種を適用します。	るものとし、2種以上の工種内容からなる工	事については、それぞれの工種区分により算出	出した、直接工事費・事業損失防止施設費の合計額が 🖌
⊽ニュアル(M)			合算経費計算を行う(N)キャンセル(C)

条件選択後、「経費一覧」画面が表示されます。 内容を確認し、 をクリックします。 この経費に決定(N) 経費一覧:合算工事の紐付け方法 経費計算の新規作成(A) 経費計算の削除(D) 経費計算名称の変更(E) 経費計算結果の比較(H) ヘルプ(P) 経費区分名:一般土木(国交省)/年度名:平成28年度 経費計算1 墨 1 26 = の経費に決定(N) 再計算(S) 条件選択(J) Excel(X) 簡易表示(K) 詳細表示(I) 全表示(Z) この経費に決定を押して反映して下さい。

確認メッセージで [はい] をクリックします。



本工事費内訳書の各工事にそれぞれ計算結果が反映されます。

			設	計内訳	書	工事価格(名	合算) 1	57,840,000
	付箋	3	費目/工種/種別/細別/規格	単位	数量	単価	金額	摘▲
11			5%前 3工区 土砂	m3	9,000	2,050	18,450,00	0 2号内記
12		Σ	石灰処理工	仧	1		5,350,00	0
13		1	石灰処理 1・2工区 生石灰35kg/m3	m3	50	7,000	350,00	0 0 3号内』
14			石灰処理 3工区 生石灰35kg/m3	m3	100	50,000	5,000,00	10 相子第 4号内調
15		Σ	直接工事費	大	1		100,538,10	10
16		Δ	共通仮設費	仧	1		7,611,40	10
17		Σ	共通仮設費	仧	1		41,40	10
10	-	2	安全費	4			0.00	in